衆議院議員
自民党埼玉10区支部長

山口すすむ

子育て世代 39歳

チャレンジニュース

2022年
7月臨時号

編集･発行　山口すすむ後援会
〒350-0227　埼玉県坂戸市仲町12-10
TEL:049-282-3773
FAX:049-282-3824
https://yamaguchisusumu.jp

安倍晋三元総理　追悼

安倍晋三元内閣総理大臣が、7月8日奈良県にて街頭演説中に凶弾に倒れるという、民主主義国家として断じて許すことが出来ない事件が発生しました。心から安倍元総理に哀悼の誠を捧げます。

安倍元総理と初めてお話させて頂いたのは、私が成城大学に在学中、「僕は成蹊大学卒業だよ。」と優しく語りかけてくれたことを覚えています。

その後、私の結婚式には、主賓として披露宴が終わるまでご出席を頂き、他の御来賓の皆様が帰るに帰れなかったことや、参加者の皆様とも気さくに写真に写って頂いたことなど、未だに当時の方々との間では話題に絶えません。

また、父の泰明は仕事では自民党組織運動本部長として5期安倍元総裁にお仕えする一方、プライベートでも会食やゴルフをご一緒させて頂き、父から様々なエピソードを聞く度に、お人柄を身近に感じ、周りの方全てを魅了してしまう方だなと思っておりました。

衆議院議員になってからは、１期生と元総理という立場から、直接お話しをすることはほとんどありませんでした。しかし、私が青年局として台湾に訪問する際にご挨拶に伺うと、「台湾は日本の大事なパートナーだからしっかり関係を築いてください」とエールを送って頂きました。初めて開催した「山口すすむ君を励ます集い」では、安倍元総理から激励のご挨拶を頂き、「（ユーモアを交えて）しっかり当選を続けていけば、幹事長にはなれます。頑張りなさい！」と言われました。そして、最後にご挨拶をさせて頂いたのが、６月２２日の大宮駅で行われた参議院選挙の街頭演説でした。「頑張って応援してください！」とグータッチを交わしました。

私は国会議員として、安倍晋三元総理が進めた、強い国を取り戻す、世界に誇れる国「日本」をもう一度取り戻す為に、全力で頑張ります。合掌

衆議院議員　山口すすむ

山口すすむ　プロフィール

昭和58年７月　川島町生まれ
◉川島町立中山小学校
◉西武学園文理中学校　高等学校卒業
◉成城大学経済学部卒業
◉一橋大学国際公共政策大学院修了
◉国立シンガポール大学リークワンユー公共政策大学院修了
◉東京ガス株式会社
◉衆議院議員菅義偉事務所入所（内閣官房長官秘書官）
◉衆議院議員山口泰明事務所入所
◉令和３年７月27日　自民党埼玉県第10選挙区支部長就任
◉令和３年10月31日　第49回衆議院総選挙初当選（96,153票）

山口すすむ

チャレンジ！未来へ。

安倍晋三元総理追悼

2015年3月1日　山口すすむ夫妻の結婚式で
留学時代の友人と

2022年4月27日　自民党青年局で3年ぶりの
台湾訪問前のご挨拶

2022年6月9日　山口すすむ君を励ます集い

2022年6月22日　安倍元総理街頭演説（大宮駅）

1977年 成蹊大学卒業
1979年 株式会社神戸製鋼所入社
1982年 安倍晋太郎 外務大臣秘書官
1993年 衆議院議員初当選（38歳）
　○以降10期連続当選
1996年 自民党青年局長
2000年 内閣官房副長官
　○第２次森内閣
2001年 内閣官房副長官再任
　○小泉内閣
2003年 自民党幹事長
2005年 内閣官房長官
　○第３次小泉改造内閣
2006年 第90代内閣総理大臣
　○史上最年少５2歳で首相就任
　○「戦後レジームからの脱却」推進
　○「教育基本法」改正
　○「防衛省」発足
　○「憲法改正国民投票法」成立
　○「社会保険庁」解体
2007年 内閣総理大臣辞任
2012年 第９６代内閣総理大臣
　○以降97代・98代内閣総理大臣
　○「アベノミクス」3本の矢 推進
　○「デフレ」脱却
　○「地球儀を俯瞰する外交」展開
　○「自由で開かれたインド太平洋」への取り組み
　○「2020夏季五輪・ﾊﾟﾗﾘﾝﾋﾟｯｸ」招致
　○「訪日外国人」激増
　○「日本版NSC」発足
　○「平和安全法制」整備
　○「消費税」引き上げ
　○「米国上下両院合同会議」演説
　○「戦後70年談話」発表
　○「2025国際博覧会」誘致
2020年 内閣総理大臣辞任
　○憲政史上最長在職日数通算３１８８日
2021年 自民党最大派閥「安倍派」発足
2022年 ご逝去（享年67歳）
　○政府は従一位に叙し、大勲位菊花章頸飾ならびに
　　菊花大綬章を授与することを決定
　○葬儀を「国葬儀」として行うと発表